

<<注意報>><<注意報>><<注意報>><<注意報>><<注意報>>

28 農病防第 46391 号  
平成 28 年 9 月 6 日

各関係機関長 殿

香川県農業試験場病虫害防除所長  
(公印省略)

平成 28 年度 病虫害発生予察注意報第 7 号について

このことについて、次のとおり発表したので送付します。

平成 28 年度 病虫害発生予察注意報 第 7 号

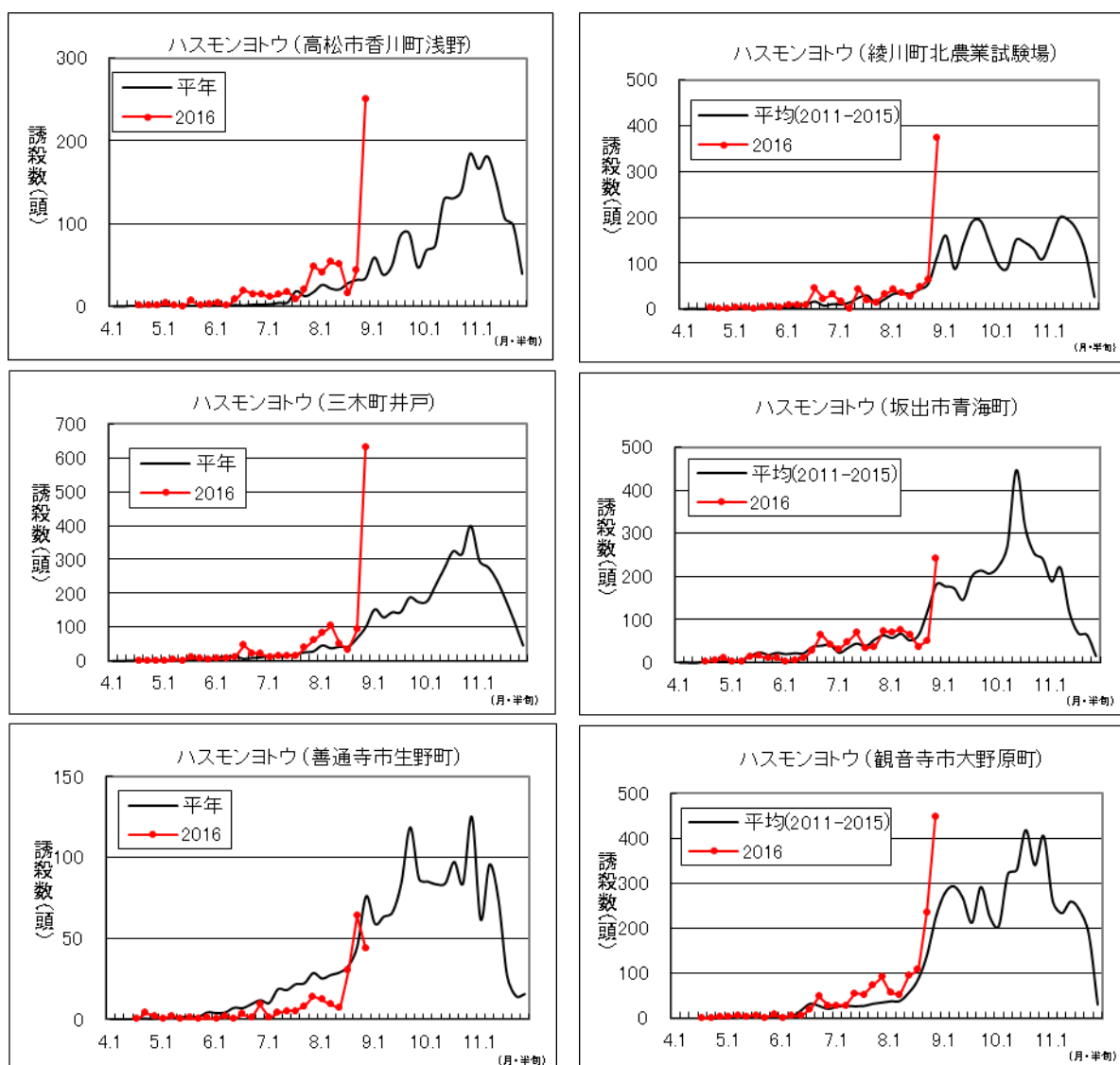
1. 病虫害名： ハスモンヨトウ
2. 対象作物： ダイズ及び野菜・花き類全般
3. 発生が予想される地域： **県下全域**
4. 発生程度： **多**
5. 注意報発表の根拠
  - 1) 8月中旬に実施したダイズでの発生調査では、発生圃場率は70.0%（平成：37.1%）、200株当たりの白変葉数1.9%（平成：2.3%）であり、発生量はやや多かった（第1表）。
  - 2) 8月下旬に実施した秋キュウリでの発生調査では、発生圃場率は60.0%（平成：35.9%）、50株当たりの個体群数1.7%（平成：1.3%）であり、発生量はやや多かった（第2表）。
  - 3) 県内に設置した6か所のフェロモントラップによる雄成虫の誘殺数は、8月下旬から急激に増加しており、平年に比較して多い傾向を示している（第1図）。
  - 4) 向こう1か月の気象は、降水量が平年に比べて多いものの、気温が高い予報であり、今後も発生が増加するものと予想される。

第1表 ダイズにおけるハスモンヨトウの発生状況

発生圃場率(%)				白変葉数/200株			
年次	8月中旬	9月中旬	10月中	年次	8月中旬	9月中旬	10月中
2006	100	85.7	83.3	2006	5.3	1.9	2.0
2007	71.4	83.3	100	2007	2.0	5.4	21.6
2008	66.7	100	33.3	2008	2.3	4.7	1.5
2009	14.3	100	50.0	2009	1.0	1.4	1.8
2010	0	100	100	2010		1.9	7.8
2011	25.0	87.5	62.5	2011	1.0	2.4	2.6
2012	37.5	62.5	50.0	2012	1.0	2.6	3.0
2013	25.0	62.5	87.5	2013	3.0	1.6	38.0
2014	0	69.2	30.8	2014		3.5	4.0
2015	30.8	92.3	0	2015	2.8	6.0	
2016	70.0			2016	1.9		
平年値	37.1	84.3	59.7	平年値	2.3	3.1	9.1

第2表 キュウリにおけるハスモンヨトウの発生状況

発生圃場率(%)			個体群数/50株		
年次	8月下旬	9月下旬	年次	8月下旬	9月下旬
2006	50.0	0.0	2006	1.4	
2007	72.7	58.3	2007	0.6	2.7
2008	75.0	16.7	2008	2.2	1.0
2009	33.3	18.2	2009	1.7	2.0
2010	58.3	25.0	2010	1.1	1.3
2011	16.7	0.0	2011	1.5	
2012	20.0	0.0	2012	1.0	
2013	22.2	37.5	2013	1.0	1.1
2014	0.0	11.1	2014		1.0
2015	11.1	0.0	2015	1.0	
2016	60.0		2016	1.7	
平年値	35.9	16.7	平年値	1.3	1.5



第1図 フェロモントラップでの誘殺状況



写真1 大豆葉の白変葉



写真2 ブロッコリーの被害葉

## 6. 防除対策

- 1) フェロモントラップの誘殺状況や圃場内での本虫の発生に注意し、適期に防除を行う。
- 2) 幼虫集団が食害した後は、表皮だけを残した白変葉となるか、葉脈だけを残した状態となっているので、圃場内でこれらの葉を多く見つけたら、直ちに薬剤防除を行う。
- 3) 薬剤の効果が高いのは体長1 cm程度までの幼虫であるので、早期発見に努める。
- 4) ふ化後間もない幼虫は集団となって食害し、その後周囲に分散するので、初期の食害発生に注意し、卵塊や幼虫集団は見つけしだい捕殺する。
- 5) 育苗床では防虫ネットで被覆するとともに、ハウス栽培の場合は開口部を防虫ネット(4 mm 目合以下)で被覆する。
- 6) 防除薬剤は香川県主要病害虫・雑草防除指針、地域の防除暦等を参考に選定する。
- 7) 一部の薬剤に対して抵抗性の発達が認められるので、平成26年度病害虫発生調査速報第7号 (<http://www.jppn.ne.jp/kagawa/>) 等を参考にする。
- 8) 作物によって、登録のある薬剤が異なるので、使用にあたってはラベルをよく読んで、登録の有無や収穫前日数、使用回数等使用基準を遵守する。

病害虫防除所インターネットホームページ

URL: <http://www.jppn.ne.jp/kagawa/>